

議 会 だ よ り 第 81 号

令 和 7 年 第 4 回 定 例 会 が 開 催 さ れ ま し た



第 4 回 定 例 会

第 4 回 定 例 会 が 11 月 4 日 か ら 11 月 21 日 ま で の 18 日 間 の 会 期 で 開 催 さ れ ま し た。

こ の 定 例 会 で は、市 長 か ら 提 出 さ れ た 令 和 7 年 度 い す み 市 一 般 会 計 補 正 予 算 ほ か 11 議 案 が 審 議 さ れ、採 決 の 結 果、い ず れ も 原 案 の と お り 可 決、同 意 さ れ ま し た。

主 な 議 決 内 容

○ 令 和 7 年 度 い す み 市 一 般 会 計 補 正 予 算 は、5 億 1 2 9 4 万 4 千 円 を 追 加 し、総 額 2 4 5 億 5 1 9 1 万 2 千 円 と す る こ と に 全 会 一 致 で 可 決 さ れ ま し た。

○ い す み 市 教 育 委 員 会 委 員 に 亀 地 道 雄 氏 を 任 命 す る こ と に 全 会 一 致 で 同 意 さ れ ま し た。

令 和 7 年 第 4 回 定 例 会 の 議 決 結 果

議 案 番 号	件 名	採 決 結 果
議 案 第 1 号	児 童 福 祉 法 等 の 一 部 を 改 正 す る 法 律 の 施 行 に 伴 う 関 係 条 例 の 整 理 に 関 す る 条 例 の 制 定 に つ い て	可 決
議 案 第 2 号	い す み 市 議 会 議 員 及 び い す み 市 長 の 選 挙 に お け る 選 挙 運 動 の 公 費 負 担 に 関 す る 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て	可 決
議 案 第 3 号	い す み 市 行 政 手 続 に お け る 特 定 の 個 人 を 識 別 す る た め の 番 号 の 利 用 等 に 関 す る 法 律 に 基 づ く 個 人 番 号 の 利 用 及 び 特 定 個 人 情 報 の 提 供 に 関 す る 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て	可 決
議 案 第 4 号	い す み 市 職 員 の 懲 戒 の 手 続 及 び 効 果 に 関 す る 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て	可 決
議 案 第 5 号	い す み 市 立 保 育 所 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て	可 決
議 案 第 6 号	い す み 市 家 庭 的 保 育 事 業 等 の 設 備 及 び 運 営 に 関 す る 基 準 を 定 め る 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て	可 決
議 案 第 7 号	い す み 市 火 入 れ に 関 す る 条 例 の 一 部 改 正 に つ い て	可 決
議 案 第 8 号	令 和 7 年 度 い す み 市 一 般 会 計 補 正 予 算 ( 第 4 号 )	可 決
議 案 第 9 号	千 葉 県 市 町 村 総 合 事 務 組 合 を 組 織 す る 地 方 公 共 団 体 の 数 の 減 少 及 び 千 葉 県 市 町 村 総 合 事 務 組 合 の 共 同 処 理 す る 事 務 の 一 部 廃 止 並 び に 千 葉 県 市 町 村 総 合 事 務 組 合 規 約 の 一 部 を 改 正 す る 規 約 の 制 定 に 関 す る 協 議 に つ い て	可 決
議 案 第 10 号	権 利 の 放 棄 に つ い て	可 決
議 案 第 11 号	備 品 の 取 得 に つ い て	可 決
議 案 第 12 号	い す み 市 教 育 委 員 会 委 員 の 任 命 に つ い て ( 亀 地 道 雄 氏 )	同 意
報 告 第 1 号	専 決 処 分 の 報 告 に つ い て	報 告

委員会  
審査  
報告

11月12日及び13日に各常任委員会が開催され、委員会付託された議案を審査しました。

ここでは、令和7年度いすみ市一般会計補正予算における主な質疑及び答弁並びに要望事項を掲載します。

総務常任委員会

問 停電防止予防伐採について、伐採箇所の基準を伺いたい。

答 高圧電線のルート上で倒木による停電の可能性がある樹木の伐採を行います。

要望事項 高齢者等の交通弱者から選挙の投票に行きたいが、投票所へ行く

ことが困難で投票できないとの声があることから、有権者の投票機会の確保及び投票率向上のため、移動期日前投票所を開設するよう強く要望します。

文教厚生常任委員会

問 無痛分娩費助成金について、利用実績と増額の理由を伺いたい。

答 実績は4名ですが、希望者のアンケート調査を実施した結果、10名以上希望者の増加があったため補正です。

産業建設常任委員会

問 土木施設災害復旧工事について、市の単独費用との説明だが、国の補助金は使えないのか伺いたい。

答 国の災害採択要件の対象外となる舗装復旧を行うため、市単独事業による工事となります。

Q&A 一般質問 市政を大きく

こちらの二次元コードからも会議録検索・閲覧ができます。



第4回定例会の一般質問は、11月6日に8名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案審議状況等の会議録をご覧になりたい方は、市のホームページ又は夷隅文化会館及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(第4回定例会の会議録は3月上旬に公開を予定しています。)

※大原文化センターは改修工事による長期休館のため閲覧できません。

質問者	質問通告一覧
せんだ雄太 議員	冬季の観光促進
黒須美智雄 議員	自主防災組織／被災者支援システム
井上ひろみ 議員	障害者基幹相談支援センター／フェーズフリーな街づくり／ジェンダー平等の推進
元吉栄一 議員	少子化対策の結婚支援
山口朋子 議員	プレコンセプション（妊娠前）ケア／ICT教育の推進と児童生徒の健康管理／犯罪から市民を守るための未然防止の取組
峰島正広 議員	さくらねこ無料チケット行政枠の推進と広報の充実／災害時における視覚障害者や高齢者など、情報弱者への防災情報提供の充実
高原和江 議員	市民からの問合せと窓口
田井秀明 議員	移動期日前投票所／がん対策としての検診率向上／二酸化炭素等の削減／ガバメントクラウドの進捗状況

冬季の観光促進

せんだ雄太議員

**答** 地域の魅力アップとなつているが、市として実施することは控えたい。

自主防災組織

黒須美智雄議員

**答** 様々な取組を行っているが、課題もあるため、柔軟な支援や対応に努めていく。

せんだ議員

主に冬季において、地域の特色を生かした屋外イルミネーションやプロジェクトマップについて、市としてどのように認識されているのか伺いたい。

水産商工観光課長

近年、屋外イルミネーションは、地域活性化や観光誘致、にぎわい創出の一環として多くの自治体で実施しています。このことで地域の魅力アップに一役買っていることも事実ですが、他の地域の例を見ると、にぎわいの創出に一助はあるものの、これによって地域の活性化に寄与することは大きくないと考えます。

したがって、現在、屋外イルミネーションやプロジェクトマップについては、費用対効果を考えると市として実施することは控えさせていただきます。

黒須議員

自主防災組織の設立強化に向けた取組について伺いたい。

危機管理課長

市では、自主防災組織の設立の働きかけを一層強化するため、様々な取組を行っています。まず、毎年度4月に開催している行政協力員会議において、自主防災組織の設立をお願いしています。あわせて、職員が地域に出向き、自主防災組織の重要性や設立の手順、支援内容などを説明する出前講座や防災講話を実施しています。

また、財政的支援としては、設立及び活動に対する補助金制度を設けており、このほか防災訓練の実施に要する費用や資機材の購入費用についても助成を行っています。一方で、役員の高齢化や担い手不足など、設立を進める上での課題があ

障害者基幹相談支援センター

井上ひろみ議員

**答** 総合相談、専門相談、地域の相談支援の強化などの業務を行っている。

井上議員

障害者基幹相談支援センターは、開設時からどのような業務が行われてきたのか伺いたい。

福祉課長

障害者基幹相談支援センターは、地域における相談支援の中核的な役割を担い、総合相談、専門相談、地域の相談支援体制の強化などの業務を行うこととされ、福祉課内に設置し、また、夷隅圏域2市2町共同で大多喜病院の地域活動支援センターに委託し、現在2か所のセンターで相談支援専門員や障害福祉サービス事業所等と連携し、障害者の相談支援を

少子化対策の結婚支援

元吉栄一議員

**答** テーマを設定し、取組の方向性について検討した。

元吉議員

少子化対策プロジェクトチームはどのような検討を行ったのか伺いたい。

企画政策課長

少子化問題に対応し、持続可能な地域社会を維持していくことを目的に、今年度、副市長を中心として、少子化対策プロジェクトチームを設置し、課題の整理や今後の方向性について協議をしました。

少子化の要因にはライフスタイルや価値観の変化による未婚化や晩婚化、子育てに係る経済的、精神的負担、進学や就職に伴う若年層の流出、出

プレコンセプション

(妊娠前)ケア

山口朋子議員

**答** 推進は必要と考える。

山口議員

市としてプレコンセプションケアの推進をどのように考えているのか伺いたい。

健康高齢者支援課長

プレコンセプションケアとは、男女が自身の健康状態を把握し、健康的な生活習慣を身につけること

で、将来の妊娠、出産に備えるとともに、自身やパートナーの健康増進、そして生まれくる子供の健やかな成長をサポートする妊娠前からの健康管理です。健康についての正しい知識の習得、健康診断、適切な食生活、禁煙や適度な運動、ストレス管理等を若いうちから学習、実施していくことが具体的な取組とされており、若い世代に正しい生活習慣の必要性を認識させる機会として、プレコンセプションケアの推進は必要と考えています。

**さくらねこ無料チケット  
行政枠の推進と広報の充実**  
峰島正広議員

**答**  
導入に向けて取り組んでいきたいと考えています。

峰島議員 公益財団法人どうぶつ基金のさくらねこ無料不妊手術チケット制度の行政枠を市として導入、活用する考えはあるか伺いたい。

環境保全課長 さくらねこ無料不妊手術チケット制度の行政枠は、市民の方

や地域のボランティアの方などの経済的な負担軽減及び活動支援などにつながる有効的な手段です。今後、市としては既存の補助制度の活用促進を図るとともに、行政枠の登録をしている他の自治体の先行事例を参考に、さくらねこ無料不妊手術チケット制度の導入に向けて取り組んでいきたいと考えています。

**市民からの問合せと窓口**  
高原和江議員

**答**  
総合窓口設置など改善を行ってきた。今後も意見を聞き改善していく。

高原議員 窓口表示、案内方法、アクセス性、広報など、さらに向上するための現状と具体的な対策を伺いたい。

総務課長 窓口表示については、大原庁舎の玄関を入ってすぐにデジタルサインエージによる会議案内、庁舎案内として各担当課位置図を掲載するとともに、各課の窓口上部にそれぞれの課名の看板

表示板を取り付け、また、各階の中央廊下には各課案内板を取り付けています。窓口案内は、市民課に総合案内を設置し、各課へ案内をしています。このほか、各課の業務についてはは毎年度広報4月号に掲載し、市民に周知しているところです。このような現在の対応については、合併以降、様々なご意見をいただきながら改善をしてきたものです。今後も市民の意見を聞きながら、関係各課と検討し、改善できるものは改善していきたいと考えています。

**移動期日前投票所**  
田井秀明議員

**答**  
他の施策と比較し、不公平感がないように慎重に検討していく。

田井議員 移動期日前投票所についてどのように考えるのか改めて伺いたい。

監査委員・選挙管理委員会事務局長 令和5年第3回定例会において、議員の話のとおりご質問があ

**議員の辞職について**  
高原和江議員が11月21日付で辞職されましたのでお知らせいたします。

**議会の傍聴について**

議会の傍聴は、市役所大原庁舎4階議会事務局で受け付けています。

**第1回定例会日程(予定)**

2月24日(火)10時	開会
26日(木)10時	議案の上程 一般質問
3月3日(火)10時	議案審議
4日(水)9時	委員会
5日(木)9時	委員会
13日(金)10時	委員長報告 議案審議 閉会

編集 議会だより編集委員会  
☎ 0470-62-1406  
市ホームページアドレス  
<https://www.city.isumi.lg.jp/>  
こちらの二次元コードからも、いすみ市議会のホームページを閲覧できます。

